安全データーシート（SDS）

作成・改訂 2026 年 7 月 15 日

1. 化学物質等及び会社情報

製品の名称 :クイック顔料系 朱色インク
QTI-001 : 顔料系 朱色インク(0.2ml×6)
QI-18 : 顔料系 朱色インク(10ml)
QI-27 : 顔料系 朱色インク(50ml)
会社名 :サンビー株式会社
住所 :大阪市天王寺区石ヶ辻町 13-10
担当部署 :生産本部
電話番号 :06-6743-1611
FAX 番号 :06-6743-1612
推奨用途及び使用上の制限:スタンプインク
整理番号 :QI-V151028D2

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

物理化学的危険性:		:該当せず
健康に対する有害性:	急性毒性(経口)	:区分外
	急性毒性(経皮)	:区分外
	急性毒性(吸入:気体)	:分類できない
	急性毒性(吸入:蒸気)	:分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	:分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	:区分外
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	:区分外
	呼吸器感作性	:区分外
	皮膚感作性	:区分外
	生殖細胞変異原性	:分類できない
	発がん性	:分類できない
	生殖毒性	:分類できない
	生殖毒性・授乳影響	:分類できない
	特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)	:分類できない
	特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)	:分類できない
	誤えん有害性	:分類できない
環境に対する有害性:	水生環境有害性・急性	:分類できない
	水生環境有害性・慢性	:分類できない

【GHS ラベル要素】

絵表示 :なし
注意喚起語 :なし
危険有害情報 :なし

注意書き 【安全対策】
・取扱う後はよく手を洗うこと。
・必要に応じて個人用保護具を使用すること。
【応急措置】
・眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
・皮膚に付着した場合:多量の水と石鹸で洗うこと。
・気分が悪い時は、医師に連絡すること。

【保管】
・容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
・炎および高温のものから遠ざけること。
【廃棄】
・都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物　　:混合物

成分名	濃度(%)	CAS No.	化審法	PRTR 法	労安衛法
有機顔料	*8.0 - 12*	登録済み	登録済み	該当せず	該当せず
合成樹脂	*5.0 - 10*	登録済み	登録済み	該当せず	該当せず
ポリアルキレングリコール	*50 - 60*	登録済み	登録済み	該当せず	該当せず
2-ヘキシルデカノール	*20 - 30*	2425-77-6	登録済み	該当せず	該当

4. 応急処置

吸入した場合:　・新鮮な空気の場所に移動させ、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合:　・多量の水及び石鹸で洗い流し、症状が出た場合など必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合:　・直ちに清浄で15分間以上洗浄する。必要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 :　・大量の水を飲ませて吐かせ、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の処置

適切な消火剤:　・泡(アルコホーム)、粉末、二酸化炭素
使ってはならない消火剤:　・棒状の水
特定の消火方法:　・火元への燃焼源を絶ち、消化剤を使用して消火する。
・周囲の施設など散水して冷却する。
消火を行う者の保護:　・消火活動は、可能な限り風上から行い有毒なガスの吸入を避ける。
・消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:　・作業の際には適切な保護具(手袋、ゴーグル、有機溶剤マスク、エプロンなど)を着用する。
環境に対する注意事項:　・流出した製品が河川等に排出しないように注意する。
除去方法:　・付近の着火源となるものを取り除く。
・土砂などの不燃物で囲い流出を防止し、静電気対策をした吸引機などで空容器に回収する。
・回収後の少量の残留分は、土砂またはオガクズなどに吸収させ回収する。
・残留分が微少量の場合は、ウエスなどで拭き取る。ウエスや土砂に吸収させた後、回収する。
二次災害防止策:　・付近の着火源となるものは速やかに取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策:　・インクをなめたり、飲み込んだりしない。
・使用後は必ず蓋をする。
・静電気に対する予防措置を講ずる
注意事項:　・蒸気を吸入しないこと。
・皮膚や眼との接触を避ける。
・よく換気された場所でのみ使用すること。
・子供の手の届かないところに保管する。
接触回避:　・「10.安定性及び反応性」を参照
衛生対策:　・休憩、終業時は手を洗う。
・休憩、終業時はうがいをする。

保管
安全な保管条件:　・酸化剤、すべての引火源及び高温を避けること。

・容器は密封し、高温を避け保管する。
安全な容器梱包材料: 情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 :データなし
許容濃度 :データなし
設備対策 :適切な換気の有る場所で取り扱う。
保護具
呼吸用保護具 :適切な呼吸用保護具を着用する。
保護用手袋 :適切な手袋を着用する。
保護用眼鏡 :適切な保護用眼鏡/顔面保護具を着用する。
保護衣 :適切な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状 :液体
色 :インク色
臭い :わずかな特異臭
融点・凝固点 :データなし
沸点 :データなし
可燃性 :あり
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界:データなし
引火点 :*158* ℃ 以上
自然発火点 :データなし
分解温度 :データなし
pH :データなし
動粘性率 :データなし
溶解度 :水に不溶。アルコール系溶剤に易溶
n-オクタノール／水分配係数(log 値):データなし
蒸気圧 :データなし
密度及び／又は相対密度 :データなし
相対ガス密度 :データなし
粒子特性 :データなし
その他データ :なし

10. 安定性及び反応性

反応性 :なし
化学的安定性 :通常の取扱いにおいて安定
危険有害反応可能性 :情報なし
避けるべき条件 :高温(40℃以上)で長期間保存しない。
混触危険物質 :情報なし
危険有害な分解生成物 :情報なし

11. 有害性情報

急性毒性(経口) :データなし
急性毒性(経皮) :データなし
急性毒性(吸入:気体) :データなし
急性毒性(吸入:蒸気) :データなし
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) :データなし
皮膚腐食性／刺激性 :データなし
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 :データなし
呼吸器感作性 :データなし
皮膚感作性 :データなし
生殖細胞変異原性 :データなし

発がん性　　:データなし
生殖毒性　　:データなし
生殖毒性・授乳影響　　:データなし
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)　:データなし
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)　:データなし
誤えん有害性　　:データなし

12. 環境影響情報

生態毒性　　水生環境有害性(短期/急性):データなし
　　水生環境有害性(長期/慢性):データなし
残留性・分解性　　:データなし
生態蓄積性　　:データなし
土壌中の移動性　　:データなし
オゾン層への有害性　　:データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:
　廃棄においては関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
　廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装:
　容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
　空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 運送上の注意

国際規制
　国連分類　　:非該当
　国連番号　　:非該当
国内規制
　海上規制情報　　:該当せず
　航空規制情報　　:該当せず
　陸上規制情報　　:消防法　危険物第4類第3石油類(非水溶性)に準ずる

15. 適用法令

消防法　　:消防法　危険物第4類第3石油類(非水溶性)に準ずる
労働安全衛生法　　:名称等を表示すべき有害物に 2-ヘキシルデカノール(アルカノール)
　　:名称等を通知すべき有害物に 2-ヘキシルデカノール(アルカノール)
PRTR 法　　:該当せず
毒物及び劇物取締法　　:該当せず
船舶安全法　　:該当しない
外国為替及び外国貿易管理法　　:輸出貿易管理令別表第一の 1～15 項、別表第二に該当しない。

16. その他の情報

参考資料:
　経済産業省　化管法 SDS　標準的な書式(JIS Z7253:2019 対応版)
　原料メーカー情報(SDS 等)

記載内容の取扱い
　本記載の内容は現時点で弊社が入手した情報等に基づき作成されたものでありますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
　注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用ください。
　本記載情報は業務上、多量インクを取り扱う際の緊急事態を想定して作成しております。一般製品として取り扱う場合は、製品同梱の取扱説明書または包装に記載されている注意事項をご確認ください。